

## 第4回トップマネジメントセミナー締切迫る

現在参加者募集中のJ-PAO主催の第4回トップマネジメントセミナーの締切(2/8(水))が近づきました。

講演、パネルディスカッション、交流会の3部構成で平成24年2月24日(金)14:00~18:30頃まで、「北とびあ(東京都北区王子)」にて開催します。

第1部 講演はJ-PAO理事である小川賢太郎氏(株式会社ゼンショーホールディングス代表取締役会長 兼 社長)に『「食べるものに世界一臆病な企業」の食の安全への取り組み』のタイトルでお願いしました。

グループ全体(牛井チェーンの「すき家」や「なか卯」、レストランチェーンの「COCO'S(ココス)」他)で日本の外食企業ではNo.1の地位を確立しているのですが、ゼンショーは、1. 安全、2. 品質、3. コストという経営のプライオリティーがあります。

最優先の「食の安全」を確保するために様々な仕組みや独自のチェック機能で食品の安全性を検証しています。

なかなかお話を伺いすることができない小川会長に、これまで取り組んできた食の安全に関する取組をお話いただき、それに加え、農産物を提供する方にどんなことを望むのかをお話いただきます。

第2部 パネルディスカッションは高木副理事長がコーディネーターとなり、「震災後の食の安全への取り組みについて」というテーマで行います。パネラーは小川氏と井尻 弘氏(㈱生産者連合デコポン代表取締役)、武田 泰明氏(NPO法人日本GAP協会専務理事・事務局長)、水野 葉子氏(㈲リーファース代表取締役社長)です。

生産者、消費者、農業者支援団体というそれぞれの立場から、現在行っている食の安全に関する取組とその感触、そして、これから大事になっていくことや行わなければならないことはどのようなことなのかを討議します。

第3部は交流会(懇親会)を行います。

お申し込みは、J-PAO事務局までメールまたはFAXにて。

J-PAO ホームページのバナーをクリックすると参加案内チラシや申込書があります。

## 「商談会スキルアップセミナー」を開催します

J-PAOは、アグリフード EXPO 大阪 2012の出展者を対象に、「商談会スキルアップセミナー」を開催します。

商談会出展者の皆さんに、交渉相手となるバイヤー目線をお知らせし、成約率アップのヒントを提供するセミナーも10回目となりました。今回は、「農産物の新しい販売戦略」と「販路拡大のポイント」について、お伝えします。

■開催日時(EXPO開催前日)

平成24年2月13日(月) 17:15~18:45

■開催場所(EXPO会場隣)

A T Cアジア太平洋トレードセンターO's 棟南館B2F Dホール

■募集人員:100名(先着順)

■受講料:2000円(当日会場にてお支払い)

■カリキュラム

17:15~ 演題:「農産物の新しい販売戦略」  
~生産から消費までをコーディネートする~

講師:株式会社農業総合研究所  
代表取締役 及川智正 氏

17:45~ 演題:「販路拡大のポイント」

講師:株式会社都築経営研究所  
代表取締役 都築富士男 氏

(元ローソン・ジャパン代表取締役)

■お申し込み

お申し込みは、J-PAO事務局までメールまたはFAXにて。

J-PAO ホームページのバナーをクリックすると参加案内チラシや申込書があります。

## アグリフード EXPO 大阪に出展します

J-PAOは、2/14(火)~15(水)に大阪のアジア太平洋トレードセンターにて開催される、商談会「アグリフード EXPO 大阪 2012」(主催:㈱日本政策金融公庫)に出展します。

今回は、J-PAO会員の日本GAP協会と共同で実施している「販売支援サービス」の紹介とこのサービスを利用した福島県内の7つの生産者の商品展示を行います。

「販売支援サービス」に含まれる放射能検査プログラムの結果及び商品提案書等を活用して、東日本大震災により販売面で影響を受けている生産者の商談をJ-PAOでサポートします。

アグリフード EXPOの詳細はHPを参照ください。→アグリフード EXPO でも検索可能

<http://www.exhibitiontech.com/afx/index.html>

## 農業経営アドバイザー合格者決まる

J-PAO は、日本政策金融公庫農林水産事業本部から農業経営アドバイザー試験制度の運営事業を受託しています。

J-PAO は 1/19(木)に第 14 回農業経営アドバイザー面接試験を開催しました(於: 公庫ビル(東京都千代田区大手町))。

面接試験の結果 275 名が合格し、「日本政策金融公庫 農業経営アドバイザー試験合格証」が交付されました(総数 1,660 名合格)。

次回、第 15 回研修・試験は平成 24 年 6 月実施を予定しています。

また、日本公庫農林水産事業は、アドバイザー活動の充実を図るため、スキルアップミーティングを随時、開催しております。次回の全国ミーティング(東京会場)は、2月23日(木)～24日(金)に開催いたします。

## 専門部会の動き(1月分)

### 【東北農業復興プラン検討部会】

福島県南相馬市の農業復興プラン「複合型大規模農場経営」について年末開催予定の南相馬市大規模農場経営研究会が延期になったことから、次回開催の研究会と2月下旬の南相馬市長との意見交換に向けての意見交換を行いました。南相馬全体としてどうするのかに取組む必要があり、大規模農場経営のほか、出来る場所から出来ることをやるなどの個々の取り組みも必要なのではないかなどの意見が出されました。

事務局が引き続き、現地の研究会に参加し、意見交換を行い、結果を持ち帰り次回検討することとしました。

### 【輸出】

生産者(農業者)の輸出要望に対して、数パターンの提示できる方策を用意する方向で検討しています。今回は先行している事例として、中国への輸出を行っている企業の事例(商品の輸出可否調査→売買契約の締結、輸出関連書類の取得→システムを利用した流れ等)を事務局より紹介しました。次回は、会員の中で輸出に取り組んでいる団体の方より説明を受け、意見交換することとしています。

### 【人材育成①】

今回は(有)トップリバーの嶋崎社長(J-PAO 運営会員)に参加いただいて、「企業の農業参入」について意見交換を行いました。嶋崎社長からは、新たな取り組みとして「アパート型農場」について紹介がありました。次回はこれをもとに議論を深めていく予定です。なお、この「アパート型農場」の詳細については次号の J-PAO Press に掲載を予定しています。

### 【人材育成②】

2/24 の午後(14:00～)北とぴあ(東京都北区)にて開催する第 4 回トップマネジメントセミナーについて、①集客状況の報告と今後の対策、②講演およびパネルディスカッションの進め方、③当日の配布資料・事務スタッフの動き等について検討しました。

また、J-PAO 主催セミナーにつきましては、次回以降に検討することとし、今回は協議しませんでした。

## 農業支援関連情報を探しています

J-PAO は、会員向けのサービス拡充や、会員向け交流を図るため、会報(J-PAO Press)およびホームページへ掲載可能な次の情報を募集しています。ご提供頂ける情報がありましたら、事務局・高田までご連絡ください。

### ●「農業支援関連情報」のイメージ

- 各会員が農業者向けに行っているサポート活動の事例(プレスリリース資料等)
- J-PAO 会員向けにお知らせしたい自社製品・サービスの情報
- その他農業分野における新たな取り組みに関する話題 等

## 主な活動(12/27～1/31)

- 12/27・いしのみきニューファーマー育成事業(神崎)
- 1/10・とちぎ農業ビジネススクール(農業経営支援センター)
- 1/11・JBAC おれたち農会(仮)(高木、神崎)
- 1/17・第 55 回企画運営委員会
- 1/20 大分県農業ビジネススクール  
(伊豆沼農産伊藤社長・農業経営支援センター)